平成27年8月期 第2四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成27年3月31日

上場会社名 株式会社 シベール

上場取引所

URL http://www.cybele.co.jp/ コード番号 2228

代表者 (役職名)代表取締役社長問合せ先責任者(役職名)常務取締役

(氏名) 佐島清人

(氏名) 本田政信 TEL 023-689-1131

四半期報告書提出予定日 平成27年4月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年8月期第2四半期の業績(平成26年9月1日~平成27年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上 | 鴠 | 営業和 | J益 | 経常和 | J益 | 四半期紅 | ŧ利益 |
|-------------|-------|------|-----|----|-----|----|------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年8月期第2四半期 | 1,674 | △1.0 | 0 | _ | Δ1 | | △7 | _ |
| 26年8月期第2四半期 | 1,690 | △1.3 | △46 | _ | △49 | _ | △34 | _ |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益 |
|-------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円銭 |
| 27年8月期第2四半期 | △5.06 | _ |
| 26年8月期第2四半期 | △23.98 | _ |

(2) 財政状態

| (2) 别政1人思 | | | |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 27年8月期第2四半期 | 3,580 | 1,728 | 48.3 |
| 26年8月期 | 3,829 | 1,773 | 46.3 |

(参考)自己資本 27年8月期第2四半期 1,728百万円 26年8月期 1,773百万円

2. 配当の状況

| | | 年間配当金 | | | | | | |
|------------|--------|-------|-----|-------|-------|--|--|--|
| | 第1四半期末 | 期末 | 合計 | | | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | | | |
| 26年8月期 | _ | 0.00 | _ | 30.00 | 30.00 | | | |
| 27年8月期 | _ | 0.00 | | | | | | |
| 27年8月期(予想) | | | _ | 30.00 | 30.00 | | | |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 8月期の業績予想(平成26年 9月 1日~平成27年 8月31日)

(%表示け 対前期増減率)

| | | | | | | | | (704) | (小は、外別規垣)(特) |
|-----------|-------|-----|-----|----|-----|----|-----|-------|----------------|
| | 売上高 | | 営業和 | 刂益 | 経常和 | 引益 | 当期純 | 利益 | 1株当たり当期 純利益 |
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円銭 |
| 通期 | 3 590 | 3.5 | 50 | | 44 | | 25 | | 17.40 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 27年8月期2Q | 1,806,800 株 | 26年8月期 | 1,806,800 株 |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ② 期末自己株式数 | 27年8月期2Q | 370,000 株 | 26年8月期 | 370,000 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 27年8月期2Q | 1,436,800 株 | 26年8月期2Q | 1,436,800 株 |

(注)当社は、平成26年3月1日付けで普通株式1株につき100株の株式分割を行ないました。そのため、上記株式数につきましては前事業年度の期首に 当該分割が行なわれたものと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

ルートがビュー 「あんとなったいがに戻している。 この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく 四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の 業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| 1. | 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
|------|--------------------------|--------|
| (] | 1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2 | 2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (; | 3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 🛚 | 四半期財務諸表 | 4 |
| (= | 1)四半期貸借対照表 | 4 |
| (2 | 2) 四半期損益計算書 | 6 |
| (; | 3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | ···· 7 |
| (4 | 4) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| | (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| | (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| | (セグメント情報等) | 8 |
| 3. 衤 | 甫足情報 | 9 |
| (] | 1)生産及び販売の状況 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の月例経済報告では、9月、10月と連続して基調判断が引き下げられた後、「緩やかな回復基調が続いている」として、4ヶ月連続で判断が据えおかれております。

当社の事業が依存しております個人消費につきましては、生活必需品の値上がり傾向が鮮明になり、「弱さがみられる」とされております。また、円安傾向とこれに起因する原材料価格の上昇も進行しており、当社にとりまして厳しい経営環境が続いております。

このような環境の下、当社におきましては、引き続き「菓子店は街のオアシス」をテーマに地域社会になくてはならない存在を目指し、諸施策を実施して参りました。

全社売上高は、新規出店が無かったこと等から、前年同期に比べ1.0%減少し1,674百万円となりました。損益につきましては、原価率の低下と販売費及び一般管理費の圧縮に努めた結果、大幅に改善しました。営業損益は、前年同期に比べ47百万円改善し0百万円の営業利益に、同じく経常損益は48百万円改善し1百万円の経常損失、四半期純損益は、27百万円改善し7百万円の四半期純損失となりました。

セグメントの業績の概況につきましては、以下の通りです。

(M I S 事業)

店舗販売を中心とするMIS事業におきましては、新規出店が無く、既存の店舗も一部のレストランが休業したこと等から、売上高は前年同期に比べ36百万円減少し、1,180百万円(前年同期比3.0%減)となりましたが、セグメント利益(営業利益)は経費や原価の圧縮から前年同期に比べ21百万円増加し、72百万円(前年同期比41.3%増)となりました。

(PIS事業)

通信販売を中心とする PIS事業におきましては、カタログ送付回数の増加及び新規商品の投入等により、回復基調となり、売上高は前期に比べ19百万円増加し、493百万円(前年同期比4.2%増)となりました。経費や原価の圧縮に努めた結果、セグメント利益(営業利益)も、前年同期に比べ22百万円増加の94百万円(前年同期比30.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

総資産は3,580百万円となり、前事業年度末に比べ248百万円の減少となりました。現金及び預金が160百万円減少したほか、売掛金が19百万円減少、減価償却費の計上等により固定資産合計が66百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債合計は1,851百万円となり、前事業年度末に比べ203百万円の減少となりました。これは、長期借入金147百万円及び買掛金23百万円の減少によるものであります。

(純資産)

純資産は1,728百万円となり、前事業年度末に比べ44百万円の減少となりました。これは、四半期純損失の計上7百万円、剰余金の配当43百万円の実施、その他有価証券評価差額金の増加5百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は48.3%となり、前事業年度末比2.0ポイント増加しました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ160百万円減少し、115百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、52百万円となりました。これは主に、減価償却費の計上87百万円による資金の増加に対し、仕入債務の減少23百万円、その他16百万円等により資金が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、22百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出19百万円、その他の支出3百万円により資金が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、190百万円となりました。これは、長期借入金の返済による支出147百万円、配当金の支払額42百万円により資金が減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年8月期の業績予想につきましては、平成26年9月30日に公表しました内容に変更ありません。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

| | | (単位:千円) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| | 前事業年度 (平成26年8月31日) | 当第2四半期会計期間 (平成27年2月28日) |
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 296, 211 | 135, 517 |
| 売掛金 | 82, 792 | 63, 726 |
| たな卸資産 | 93, 509 | 97, 176 |
| その他 | 71, 405 | 64, 497 |
| 貸倒引当金 | \triangle 1,566 | △1, 181 |
| 流動資産合計 | 542, 352 | 359, 737 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 1, 645, 088 | 1, 598, 956 |
| 機械及び装置(純額) | 128, 148 | 118, 285 |
| 土地 | 1, 097, 820 | 1, 097, 820 |
| その他(純額) | 135, 939 | 130, 613 |
| 有形固定資産合計 | 3, 006, 997 | 2, 945, 676 |
| 無形固定資産 | 27, 210 | 21, 145 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 69, 139 | 74, 341 |
| その他 | 184, 281 | 180, 322 |
| 貸倒引当金 | △972 | △940 |
| 投資その他の資産合計 | 252, 448 | 253, 723 |
| 固定資産合計 | 3, 286, 655 | 3, 220, 544 |
| 資産合計 | 3, 829, 007 | 3, 580, 281 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 102, 677 | 79, 219 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 295, 568 | 295, 568 |
| 未払金 | 128, 256 | 113, 003 |
| 未払法人税等 | 5, 719 | 4, 514 |
| 賞与引当金 | 15, 000 | 15,000 |
| ポイント引当金 | 18, 314 | 17, 170 |
| その他 | 88, 658 | 73, 214 |
| 流動負債合計 | 654, 194 | 597, 690 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1, 363, 764 | 1, 215, 980 |
| 資産除去債務 | 32, 268 | 32, 564 |
| その他 | 5, 595 | 5, 595 |
| 固定負債合計 | 1, 401, 627 | 1, 254, 139 |
| 負債合計 | 2, 055, 821 | 1, 851, 830 |
| | | |

| | | (単位:千円)_ |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| | 前事業年度 (平成26年8月31日) | 当第2四半期会計期間 (平成27年2月28日) |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 488, 355 | 488, 355 |
| 資本剰余金 | 554, 141 | 554, 141 |
| 利益剰余金 | 1, 569, 683 | 1, 519, 308 |
| 自己株式 | △851, 000 | △851, 000 |
| 株主資本合計 | 1, 761, 179 | 1, 710, 804 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 12, 006 | 17, 646 |
| 評価・換算差額等合計 | 12, 006 | 17, 646 |
| 純資産合計 | 1, 773, 186 | 1, 728, 451 |
| 負債純資産合計 | 3, 829, 007 | 3, 580, 281 |

(2) 四半期損益計算書 第2四半期累計期間

| | | (単位:千円) |
|---------------|---|---|
| | 前第2四半期累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日) | 当第2四半期累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成27年2月28日) |
| 売上高 | 1, 690, 936 | 1, 674, 414 |
| 売上原価 | 933, 397 | 898, 536 |
| 売上総利益 | 757, 538 | 775, 878 |
| 販売費及び一般管理費 | 804, 390 | 775, 082 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △46, 852 | 795 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 15 | 18 |
| 受取配当金 | 400 | 425 |
| 受取賃貸料 | 4, 985 | 5, 173 |
| 貸倒引当金戻入額 | 33 | 31 |
| 雑収入 | 1, 419 | 991 |
| 営業外収益合計 | 6, 854 | 6, 640 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 9, 409 | 7, 880 |
| 雑損失 | 550 | 968 |
| 営業外費用合計 | 9, 960 | 8, 849 |
| 経常損失 (△) | △49 , 958 | △1, 414 |
| 特別利益 | | |
| 保険解約返戻金 | 1 | - |
| 固定資産売却益 | 69 | - |
| 特別利益合計 | 70 | - |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | - | 18 |
| 固定資産除却損 | 829 | 125 |
| 特別損失合計 | 829 | 143 |
| 税引前四半期純損失 (△) | △50, 717 | $\triangle 1,557$ |
| 法人税、住民税及び事業税 | 618 | 1, 473 |
| 法人税等調整額 | △16, 886 | 4, 240 |
| 法人税等合計 | △16, 267 | 5, 713 |
| 四半期純損失(△) | △34, 450 | $\triangle 7,270$ |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

| | 前第2四半期累計期間 (自 平成25年9月1日 | (単位:千円) 当第2四半期累計期間 (自 平成26年9月1日 |
|----------------------|----------------------------|---------------------------------------|
| | 至 平成26年2月28日) | 至 平成27年2月28日) |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純損失 (△) | △50, 717 | $\triangle 1,55$ |
| 減価償却費 | 102, 758 | 87, 05 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △647 | △41 |
| ポイント引当金の増減額(△は減少) | △557 | △1, 14 |
| 受取利息及び受取配当金 | △415 | $\triangle 44$ |
| 支払利息 | 9, 409 | 7, 88 |
| 固定資産売却損益(△は益) | △69 | 1 |
| 固定資産除却損 | 829 | 12 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 32, 705 | 21, 84 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △1, 139 | $\triangle 3,66$ |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △39, 142 | $\triangle 23, 45$ |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △2, 098 | △7, 67 |
| その他 | △39, 326 | \triangle 16, 12 |
| 小計 | 11, 589 | 62, 43 |
| 利息及び配当金の受取額 | 415 | 44 |
| 利息の支払額 | △8, 891 | △7, 38 |
| 法人税等の還付額 | 10, 023 | 18 |
| 法人税等の支払額 | $\triangle 94$ | △2, 85 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 13, 042 | 52, 82 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △60,000 | △60, 00 |
| 定期預金の払戻による収入 | 60,000 | 60, 00 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △20 , 151 | △19, 16 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 190 | 4 |
| 無形固定資産の取得による支出 | - | $\triangle 62$ |
| 投資有価証券の取得による支出 | △60 | △5 |
| その他 | 1,869 | △3,00 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △18, 151 | △22, 79 |
| 対務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △100, 000 | |
| 長期借入れによる収入 | 300, 000 | |
| 長期借入金の返済による支出 | △225 , 884 | △147, 78 |
| 配当金の支払額 | $\triangle 42,931$ | △42, 93 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △68, 815 | △190, 72 |
| 見金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △73, 924 | △160, 69 |
| 見金及び現金同等物の期首残高 | 204, 794 | 276, 21 |
| 見金及び現金同等物の四半期末残高 | 130, 869 | 115, 51 |

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期累計期間(自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

| | | | | | (十二年・1147 |
|-----------------------|----------|-------------|-------------|-----------|---------------|
| | | 報告セグメント | 調整 | 四半期損益計算 | |
| | PIS事業 | MIS事業 | 計 | (注) 1 | 書計上額 (注) 2 |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 473, 825 | 1, 217, 111 | 1, 690, 936 | _ | 1, 690, 936 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | _ | | | | _ |
| <u>₹</u> † | 473, 825 | 1, 217, 111 | 1, 690, 936 | | 1, 690, 936 |
| セグメント利益 | 72, 172 | 51, 430 | 123, 602 | △170, 454 | △46, 852 |

- (注) 1 セグメント利益の調整額△170,454千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
 - 2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行なっております。
- II 当第2四半期累計期間(自 平成26年9月1日 至 平成27年2月28日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | | | | | (1座:113) |
|-----------------------|----------|-------------|-------------|-----------|--------------|
| | 報告セグメント | | | 調整 | 四半期損益計算 |
| | PIS事業 | MIS事業 | <u> </u> | (注) 1 | 書計上額 (注)2 |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 493, 744 | 1, 180, 670 | 1, 674, 414 | _ | 1, 674, 414 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | _ | _ | | _ | _ |
| # <u>†</u> | 493, 744 | 1, 180, 670 | 1, 674, 414 | | 1, 674, 414 |
| セグメント利益 | 94, 224 | 72, 696 | 166, 921 | △166, 125 | 795 |

- (注) 1 セグメント利益の調整額 \triangle 166,125千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
 - 2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

3. 補足情報

(1) 生産及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績を品目ごとに示すと、次の通りであります。

| 品目 | 生産金額 (千円) | 前年同四半期比(%) | |
|---------------|-----------|------------|--|
| ラスク | 306, 442 | 97. 6 | |
| 洋生菓子及びその他焼菓子等 | 307, 569 | 96. 6 | |
| パン | 240, 034 | 96. 2 | |
| 合計 | 854, 046 | 96. 9 | |

- (注) 1 金額は、製造原価によっております。
 - 2 「洋生菓子」と「その他焼菓子等」は管理上区分が困難であるため、一括して記載しております。
 - 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次の通りであります。

| セグメントの名称 | 品目 | 販売金額(千円) | 前年同四半期比(%) |
|----------|---------|-------------|------------|
| PIS事業 | ラスク | 402, 251 | 102. 6 |
| | その他焼菓子等 | 76, 050 | 113. 7 |
| | 洋生菓子 | 15, 442 | 105. 0 |
| | 計 | 493, 744 | 104. 2 |
| MIS事業 | ラスク | 294, 874 | 95. 1 |
| | パン | 346, 701 | 100.0 |
| | 洋生菓子 | 211, 440 | 99. 0 |
| | その他焼菓子等 | 186, 371 | 99. 7 |
| | 料飲 | 141, 281 | 88. 3 |
| | 計 | 1, 180, 670 | 97. 0 |
| | 合計 | 1, 674, 414 | 99. 0 |

⁽注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。